

「2017年度 高等学校理科教育振興奨励」申込の留意事項

申込に際しては募集要領およびFAQを熟読のうえ、下記留意事項に従ってお申込みください。応募用紙はダウンロードしてお使いください。

1. 応募用紙は「2017年度高等学校理科教育振興奨励申込書」と別紙「実施計画要旨」の2様式から成っております。各項目に従って記入ください。
  - (1) 氏名・勤務先・職名・勤務先住所・郵便番号・電話番号・E-mailについては、連絡をさせていただく必要上、正確に記入ください。
  - (2) 各用紙に氏名欄が有りますので、記入漏れのないようお願いします。
2. 電子申請する場合は財団ホームページから申請ください。申込書は入力により自動作成されるため申込書の添付は不要です。実施計画要旨および論文はPDFで添付ください。なお、押印は不要です。
3. 応募書類を郵送する場合は、高等学校理科教育振興奨励申込書を3部（原本1部・コピー2部）、実施計画要旨、推薦書および論文（必須ではない）を2部（原本1部・コピー1部）提出ください。また、送付の封筒表面に「高校理科」と記入ください。
4. 応募締切：郵送は2017年4月14日（金）必着  
電子申請は2017年4月14日（金）24時まで受付
5. 奨励金をお受けになった研究者には、後に下記のことをお願いしますので、その旨お含みのうえ応募ください。
  - (1) 2019年5月末までに研究結果報告（原稿用紙2～3枚程度、様式自由）及び収支報告を提出ください。研究結果報告は例えば実験記録や活動記録などを纏めたものでも結構です。なお、研究途中の場合は研究終了後に報告ください。
  - (2) 研究結果を発表された場合には別冊またはコピーを一部当財団に送付いただくようお願いいたします（研究結果の代替とします）。発表に際しては、当財団からの助成を受けた旨の記載をお願いします。
6. 奨励金の使途に関しては、例えば教材として100円ショップでの購入、スーパーなどからの購入、理科クラブ活動での移動手段としてのバスチャーター代、研究会参加費・旅費など取り組みに必要ななどのような費用にもお使いいただけます。  
ただし、収支報告（様式あり）が必須ですので領収書は必ず保存しておいてください。  
なお、奨励金の使用期間は特に定めておりません。
7. 応募内容は秘密を厳守し、本選考以外には使用しませんが、提出いただいた書類は返却しません。また、助成対象者に関する情報（氏名、所属、研究課題、金額）は一般公開しますので、予め了承ください。

以上